

# 日本語教室スピーチ発表会

## 火曜日

3月2日、スピーチ発表会が実施されました。当日の発表者は12名、参加者は36名でした。出身国10か国の外国人学習者による熱のこもったスピーチでした。広島を訪ねて実感した平和への願い、自分のふるさとへ恩返しをしたいという熱い思い、日本に住んで初めてわかった新しい発見等々どれをとっても胸に響くものがありました。参加者からの感想、質疑も活発に語られ、一方通行の発表でなかったことを嬉しく思いました。日ごろの日本語学習の成果を感じ、この喜びを糧に更なる努力をしていきたいと思っています。



## 木曜日

3月4日、木曜日教室のスピーチ発表会が開かれました。10ヶ国12名の発表者は、日本での生活、自己紹介、愛するふるさとの紹介など、日ごろの勉強の成果をしっかりと口調で見事にスピーチしてくれました。ある女性のテーマ「わたしの一日」では、パートの仕事が夜間のため、昼間、家事や子供の世話の合間に分散して睡眠をとるといった生活の話してくれました。別の女性は広島で訪れた原爆資料館の展示を見たときの驚きを話しながら心から平和を願う気持ちを訴えてくれました。発表会終了後の茶話会では、神妙な面持ちでお茶を点てたり、甘いお菓子と一緒にお茶をいただいている姿が微笑ましく見られました。



## 土曜日

6日、土曜日は朝から雨。その影響もあってか、スピーチ発表会は欠席者が多く、発表したのは予定の半分の6名でした。学習者の方々の準備は万全。しっかりと声で発表していました。去年に比べても、すばらしい進歩です。その上達ぶりにボランティアは皆、感激していました。ボランティアも学習者の国や国旗について紹介しました。発表後は皆一緒になってお菓子や抹茶等を頂きながら、異文化交流を楽しみました。



## 日曜日

あいにくの冷雨のなか、学習者20名、ボランティア15名、見学者(含:外国人)7名、全員で42名の方が集まりました。用意した原稿を読む人、覚えてきた内容を原稿なしで話す人いろいろでしたが、スピーチの内容はみな、すばらしく、しっかり発表できました。裸で温泉にはいってはずかしかった話や、日本人の性格についてのすどい指摘、故郷の紹介など興味深い話が盛り沢山でした。小学生3人もかわいく、でもしっかりと話しができて、拍手を浴びていました。発表後の茶話会では参加者全員がリラックスして楽しく日本語での会話をしました。



# 金沢国際交流ラウンジニュース

No. 11  
2010年3月10日発行

発行 金沢国際交流ラウンジボランティア会  
〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 22-2 横浜市立大学シーガルセンター 2F  
TEL: 045-786-0531 / FAX: 045-786-0532  
URL <http://www.kanazawalounge.org/>

## 2010年の抱負

代表: 武田 美智子

経済不況が続く中で明るい展望も望めぬまま新年を迎えました。それに追い打ちをかけるようにハイチやチリを襲った大地震は世界中の人々を震撼とさせました。

「ふれんず金沢」時代から親しく交流してきたハイチ出身の山田カリンさん(1月15日・朝日新聞に掲載)の家族も被害に遭いました。電話でお話ししましたが、流暢な日本語でハイチの状況を話してくださり日本語力の向上に驚きました。その言語力でハイチと日本を結ぶ情報収集、通訳としてメディアで活躍中です。

今まで「共生の社会作り」を目標に異文化紹介のイベントを数多く開催してきましたが、今回のカリンさんの活躍を知り、言語力の果たす役割の大きさを痛感しました。現在、私は中国・韓国から来日した小学生児童3人に日本語を教えています。異国の人と相互理解は、大人になって急にできるものではありません。小さな頃から異なる文化を持つ人がいること、言語力の習得が大切なこと、それが将来、日本と母国との架け橋になる力となることを理解させながら児童へ接していきたいと考えています。

2010年の抱負は急増している小学生児童の日本語指導や通訳支援に関わり成長の手助けをしていくか、その態勢作りに励むことを目標にしています。

### 国際交流部会

部長 田島 敏子

2010年も日本語教室に通ういろいろな外国の人たちに協力をしていただき、異文化を紹介し、理解を深める活動をします。

また金沢区の周辺には、歴史的に魅力のある所が多く、そこを利用した交流会を催し、私たちの住む町の良さを知ってもらい、外国の人たちと共に生きる社会の一助となる活動を目指します。

### 日本語部会

部長 田中 勇

第一には、60名のボランティアと約80名の学習者が楽しく勉強を続けることが出来るような教室運営をこころがけます。そのためには、毎回の教室で今日は何を教え、何を習得するかということをボランティアと学習者が共有することが大事だと思います。

第二には、「生活者としての外国人」に必要な日本語を教えることです。このためには、単に教科書にしたがって日本語を教えるにとどまらず生活に密着した情報を日本語で理解できるように手助けし学習者とともに学んでいく姿勢が大切だと思います。

2010年の抱負(各部)

### 情報広報部会

部長 荒木田 暁子

2010年は、日々増加する金沢区の外国籍市民の要望に対し今までと同様 文書やホームページの 翻訳、語学通訳ボランティアの通訳を提供していきたいと考えています。また、通訳に必要な外国人の日本での生活上の知識(例:入管法の変更等)の習得に関わる研修を実施し、部員の質の向上に努めたいと考えています。

### 窓口部会

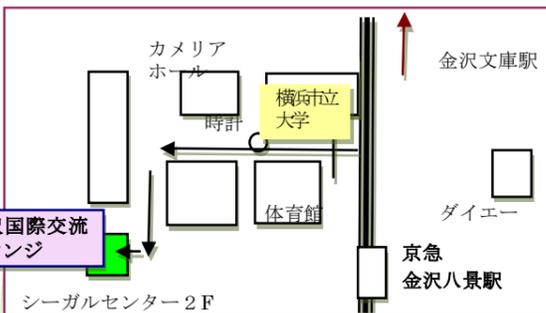
部長 四元 くみ子

窓口部員はラウンジボランティア部会に入り、ボランティア活動しながらスタッフをしています。本来のボランティア活動の中で外国人の支援には何が必要かを窓口業務にも結びつけて考えることが大切です。皆がまじめに取り組み、一人ひとりの力で 外国人、地域、他団体などによりよい関係を結ぶようにし、相談の応対や情報提供に必要な知識を身につけていきたいと思っています。

## ラウンジ窓口のご案内

《開館時間》 日・火・木・金・土・9:00~17:00、  
水:9:00~21:00 月・祭日は休館  
(外国語対応) スペイン語 火曜午後・中国語 水曜午前

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 22-2  
横浜市立大学内 シーガルセンター 2階



☎ 045-786-0531 Fax 045-786-0532

### (イベントのお知らせ)

3月28日(日) 「称名寺市民の森を歩こう」

12:30 称名寺仁王門前集合 雨天中止

(京急金沢文庫駅より歩いて15分)

持ち物: お弁当・飲み物・シート

【編集後記】 今年度はラウンジニュースを5回発行しました。編集内容については、各号、それぞれの部会が担当し、事業推進委員会で案がよく練られ、それに則って記述担当者が原稿を窓口へ送り、窓口スタッフがレイアウトを担当し、見やすく読みやすく紙面の構成の工夫をして作成しました。今後も充実した紙面にするよう努力いたします。尚 入力窓口スタッフが担当いたしました。

## 市大生との座談会開催

日時：2010年1月13日（水） 会場：市大シーガルセンター2階 交流室

### テーマ：国際社会に向けての協働化の取り組みについて

出席者：市大生（トレポルの会会長：西涼光・学生協ワープ代表：秋元啓輔・濱田優里

Peace news：林優香・留学生会長：姚超・留学生学友会長：趙亮

ラウンジ：代表：武田美智子・司会：野田泰治・日本語部副部長：石丸玲子・窓口部長：四元くみ子

【司会】本日は、同じキャンパス内で国際交流・協力に向けて取り組んでいる市大生の皆さんに集まっていたいただきました。代表から座談会趣旨の説明をお願いします。

【武田】ラウンジは外国人支援活動を通して「共生の社会作り」をめざしております。未来の社会を担う若い皆さんと共に国際化に向けて何ができるか探っていきたいと考えています

【司会】まず、ラウンジの出席者から自己紹介をお願いします。

【野田】日本語教師ボランティアと窓口スタッフをしています。

【石丸】日本語教師ボランティアをしています。副部長として、週4回開催の教室連絡調整役をつとめています。

【四元】窓口部会の部長をしています。また、情報部員として翻訳・通訳業務を行っています。

#### 市大生の活動と自己紹介

【市大生・西】トレポルの会の代表をしています。市大内で子どもたちの学習の手伝いをしています。主にペルー・ブラジル国籍の子どもたちが多く、毎週、月・水曜日の2回指導しています。私は高校卒業後、叔母が住んでいるポリビアに2年



トレポルの会会長  
西涼光さん

行っており、スペイン語を覚えて市大に入りました。トレポルの会でスペイン語を生かしてボランティアをすることができて嬉しいです。

【市大2年生・秋元】市大生活共同組合組織の一部会、学生生協委員会の代表をし、国際関係に関する情報誌を冊子にまとめ発行しました。フェアトレードの紹介もしました。



学生協ワープ代表  
秋元啓輔さん

【市大1年・濱田】同じ学生生協委員です。留学生との座談会を開き、交流会を開催しました。



学生協ワープ  
濱田優里さん

【市大1年・林】4月にシーガルホールで「地球のステージ」という催しがあり【医者として海外で活動している話】を聞き、そこに peace news の団体の紹介があり、国際問題に関心を持ったのが入部の動機です。12月にカンボジア難民の映画上映会を開きました。

【留学生3年・姚超】来日5年目です。留学生会の会長をしています。スポーツ大会・バーベキュー・浜大祭を行いました。

【留学生・趙亮】日本には現在中国留学生は10万人ぐらいいますが、大学同士お互い何をやっているのかわからないのでそれぞれ「学友会」を作り交流をしています。中国大使館より日本での生活の指導を受け、長野オリンピック・四川大地震・富士山のごみ拾い等のボランティア活動をしています。

#### 外国人との交流を図るために

【司会】皆さんが抱えている課題や活動をどのようにして関係者に知らせ、発信していきたいですか。

【西】学校からの「連絡だより」等がわからない時はスペイン語に翻訳したり、わかりやすい日本語で説明したりするようにしています。区役所、郵便局の手続きや書類の記入などの手伝いを頼まれることもあります。

【武田】日本の国は教育費をあまりかけていないと言われてます。細かいところはボランティアが支援しなければなりません。

【石丸】日本語部でも仕事上の履歴書の書き方を教えたこともあります。

【武田】共生の中で一番大切なのは言語力です。お互いのコミュニケーションを図るいちばんの手段ですね。

【西】メンバーには外国人が抱えている背景・問題を知らない人がいるので知ってほしいと思っています。

【武田】ボランティアには自己責任を持って取り組んでほしいですね。また喜びを感じながら活動できればなおよいと思います。

【西】感謝されたときがうれしいです。去年面談や学習の手伝いをして、3人とも高校に受かりとても感謝されました。また自分たちも学ばされたと感じました。

【秋元】冊子の作成を企画する時、事前に留学生やラウンジの方に取材をし、内容を決めていきました。ま

た、昨年、広島の前爆式典に行き、それをもとに資料を作成しシーガルセンター内でパネル展を行いました。他に「ラオスの人身売買」のパネル展と募金活動も行いました。

【濱田】学生の中には国際交流に興味のある人となない人がいます。

【林】現在、会員は50人ですが兼部している部員が多いです。イベントには参加者が少なく、やはり興味のある人となない人がいます。



Peace news  
林優香さん

【司会】留学生の方からみて（外国人の立場から）市大の学生に望むこと、ラウンジに望むことはありますか。

【姚超】中国の文化をアピールし、中国のことを紹介できたら嬉しいです。市大の中では中国の留学生が一番多いですが一同に集まる機会が少ないです。留学生会館に住んでいて小中学生に中国語を教えています。そこで中国の文化を紹介して交流しています。



留学生会長  
姚超さん

【武田】中区の吉田中は3分の1は外国人だそうです。手助けを先生方は希望しています。



【趙亮】新年会で中国大使館の方から「中国人留学生は日本にいて日本と中国との架け橋になっているか」と言われました。留学生が多くなっ

ている現在、日本で何ができるか模索中です。私は出来ればこの地域で学生のボランティアとして海の公園そうじ、市大で中国語コーナーを開き料理、言語、文化を教える交流をしたいです。

【武田】国際交流室を大いに使って活動してください。

【趙亮】春節などの文化のアピールや中華料理なども紹介したいですね。

#### 国際化にむけての協働化について

【司会】自分たちに何ができるか皆さんしっかり考えていますね。さてラウンジと皆さんが横浜市大の中で何か発信できることがありますか。何か今後できること話してください。

【西】日本語教室の外国人はペルーの方が多いですか。

【石丸】多いです。

【西】市大学生の中でもスペイン語に興味のある学生が多いですが市大の選択科目に第2外国語の科目にスペイン語はありません。スペイン語を学ぶ講座があればいいですね。

【武田】12月にラウンジフェスティバルを開き、この座談会に出席して下さった皆さんにもお手伝いをしていただき、ジャズクラブの方々にも参加のご協力をいただきました。

【司会】市大の施設、シーガルホールで行ったラウンジフェスティバルですが、来年につなげていくためにどんな工夫が必要でしょうか。

【秋元】市大生の参加が少ないですね。連絡を密にとるようにしてイベントの時などぜひ手伝いたいです。企画まで入るともっと参加意識ができるかもしれません。

【濱田】プログラム内容を見た学生

が見るだけでなく、一緒に皆で参加できるのなら参加したいと言っておりました。

【石丸】来年は市大生も企画の段階から参加したらいかがでしょうか。何か一緒に企画することで一体感が出るでしょう。

【濱田】広報はホームページとかに公開し情報が伝わるようにすればよいと思います。

【林】私も部員と連絡をとって参加したいです。

【司会】留学生の皆さん、交流室を使うことでは何か希望はありますか。

【趙亮】みんな気軽に集まりテレビや話しをしたりできるようにになればよいと思います。



留学生学友会長  
趙亮さん

【武田】皆さん最近いらいっしょいませぬね。さびしいです。

【趙亮】時間が合いません。【武田】日本人の学生さんも連れてきて交流してください。

【趙亮】みな留学生の集まる機会を増やしたいです。またラウンジフェスティバルの中では中国文化の紹介もしたいです。

【武田】皆さん今日はどうもありがとうございました。若い人達のエネルギーをいただき私たちラウンジも皆さんとともに国際化に尽くしていきたいという思いを新たに持つことができました。市大の中で活動できることを幸せに思っています。これからもよろしくをお願いします。

【司会】今日はどうもありがとうございました。

